

連載

株式評論家 山本伸一の

# 兜丸スタンダード



## ■ 年末に向けて節税対策を忘れずに！

株式市場は、12月に入って「円高」「ドバイ・ショック」ら調整要因を乗り越えてきた。このあとはクリスマス休暇を残しているが、ここからの波乱は想定し難く、恒例の「掉尾の一振」に向けて期待が高まる局面だろう。

今年の相場を簡単に振り返ると、1月～3月が調整局面。4～6月が上昇局面。7月に一時的な波乱があったが、8、9月の日経平均は1万円を固める動きを見せた。後半の10、11月には需給環境の逆風もあり、株価水準を急激に落としたが、12月には急回復を見せ、株価指数は年初の水準から比べると「上昇」して一年を終えようとしている。

当欄をご覧になっている個人投資家も後半の波乱で思わぬ損失を被った方がいらつしゃるかもしれないが、年央にかけての上昇局面で実現利益を重ねた方も多いのではないだろうか。その場合にお勧めしたいのが「節税対策」だ。

意外と知られていないが、昨年の金融危機以降に「株式取引を始めた」という投資家も多く、税対策の意識が浅い方もおられる。年後半の急落によつて評価損を抱えたポジションを思い切つて解消し、節税対策を行いながら、新年を「新たな気分」で迎えるのが最良の選択だろう。

PR 株式会社グローブアドバイザーズ  
<http://www.kabutomato.jp/>  
住所: 東京都新宿区新宿2-5-10  
TEL: 03-3226-7033  
関東財務局長(金商)第2117号

※証券取引行為及び有価証券の預託は受けません